

令和元年 7 月 1 9 日
愛 媛 大 学

日本肝炎デー・世界肝炎デー 街頭キャンペーン「肝炎、肝がんの撲滅をめざして！」を開催

愛媛県は全国的にみても肝がん死亡率が高く、愛媛大学医学部附属病院肝疾患診療相談センターでは、死亡率の低下に向けて日々普及・啓発活動を行っているところです。この度その一環として、7月28日の世界肝炎デー・日本肝炎デー（※）に関連した各種イベントを2日間にわたり実施します。期間中は、病気及びその予防・治療方法を正しく認識してもらうことを目的とした街頭キャンペーンや、一般の方を対象とした肝炎検査・肝炎相談の実施、市民公開講座の開催に加えて、肝炎デー当日の19時からはいよてつ高島屋の「くるりん」をブルー（肝炎デーのテーマ色がスカイブルーのため）にライトアップします。

※世界保健機関（WHO）が、2010年に世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として「世界肝炎デー（World Hepatitis Day）」として定めたもの。日本もこれに同期し、2012年より同日を「日本肝炎デー」として定めている。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 日 時： 令和元年 7 月 27 日（土）
14：00～16：00 街頭キャンペーン（場所：松山市駅前 坊ちゃん広場）
肝炎検査・肝炎相談（場所：大街道1丁目『てくるん』）
- 令和元年 7 月 28 日（日）
13：30～16：30 市民公開講座「肝がん死亡率が最も高い愛媛県
—県民救出大作戦！—」
（場所：ホテルマイステイズ松山 ドウエミーラ）
19：00～22：00 いよてつ高島屋「くるりん」ライトアップ
- 内 容： パンフレットの配布や説明等
数日前から、大街道・銀天街のストリートビジョンで告知CMを放映
- 対 象： 一般の方
- 駐車場： 一般の駐車場をご利用ください。

※送付資料2枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

担当部署 肝疾患診療相談センター
担当者名 渡辺 崇夫
TEL：089-960-5308
Mail：wtakao@m.ehime-u.ac.jp

関係者各位様へ

「世界肝炎デー」および「日本肝炎デー」の7月28日に合わせて、7月27日土曜日に街頭キャンペーンを行います。

世界保健機関（WHO）は、2010年に世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を“World Hepatitis Day”（世界肝炎デー）と定め、肝炎に関する啓発活動等の実施を提唱しています。

日本では、今まで毎年7月第4週を「肝臓週間」として、ウイルス肝炎をはじめ肝疾患の啓発活動をしてきました。しかし、2012年より日本も世界と同期してさらなる啓発活動を推進するべく、厚生労働省は7月28日「日本肝炎デー」と制定しました。

愛媛大学医学部附属病院は肝疾患診療連携拠点病院に指定され、2009年10月には肝疾患診療相談センターが設置されました。住民の方に対する肝疾患の啓発、愛媛県下の他の診療機関との連携および診療レベルの向上、肝疾患に関する情報の均てん化、患者さんへの情報提供の核として、日々活動しています。

この度、世界肝炎デーにおきまして、愛媛大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センターでは看護部、栄養部、愛媛県ほか様々な機関の協力を得て、7月27日（土）に「肝炎、肝がんの撲滅をめざして!」と題しまして、街頭キャンペーンを含む啓発活動を行います。まず7月27日には松山市駅前坊ちゃん広場で街頭キャンペーンを行い、翌7月28日（日）に市民公開講座をホテルマイステイズ松山で開催します。さらに同日19時～22時まで伊予鉄高島屋「くるりん」をブルーにライトアップ予定です。

肝炎の予防、病気と治療に関する正しい理解が進むように、微力ながら少しでも貢献できればと存じます。ご理解とご協力のほど、どうかよろしく願いいたします。

愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学
愛媛大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センター

日浅 陽一

TEL : 089-960-5955

令和元年7月吉日